

## IEC/IECEE CMC (認証管理委員会)報告会

IECの代表的な適合性評価制度であるIECEE CB制度に関し、その運営や将来動向につき審議検討を行う第17回CMCケアンズ会議の概要を報告し、電気・電子製品の合理的かつ効率的な各国強制・任意認証を実現するツールとして業界に役立てる。

日時 平成26年8月29日(金) 14:00~16:50  
場所 JEITA409~412会議室  
主催 一般社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)  
適合性評価システム委員会  
IECEE国内審議委員会

# プログラム

司会 IECEE国内審議委員会 小野 洋二 事務局長

14:00~ 14:20	経済産業省挨拶 経済産業省 産業技術環境局 国際電気標準課長 和泉 章氏
14:20~ 15:10	IECEE CMCケアンズ会議概要報告 ・役員人事、CB制度運営ルール改正、2013年CB制度活用統計 ・IECEE活動に関わるCAB 承認事項、指示事項、等 IECEE国内審議委員会 委員長 梶屋 俊幸 氏(パナソニック 株式会社)
15:10~ 15:20	休憩
15:20~ 16:10	CMC傘下委員会、WG活動報告 ・PSC(方針戦略委員会)、CTL(試験所委員会)、PAC(相互査察委員会)、FSC(工場検査委員会)、等 ・WG3(製造者ラボ)、WG8(CB証明書の受入れ促進)、WG24(ルール違反措置)、等 WG参加メンバー (IECEE国内審議委員会委員長、NCB代表、他)
16:10~16:40	質疑応答(全体)
16:40~16:50	CB制度の健全な発展に向けて IEC/IECEE CMC副議長 近藤 繁幸氏(一般財団法人 日本品質保証機構)

## ご案内

電気・電子業界を取り巻く昨今の経営環境は、グローバル化の加速やサプライチェーンの転換等、大きな変化の渦中にあります。このような中において安全・安心な新技術製品をいち早く世界展開するためには、IECを中心とした国際標準・制度をツールとして有効活用することがいまや不可欠の取組みとなっています。IEC適合性評価制度の中心的存在であるIECEE CB制度は、製品の市場アクセスの第一関門となる法的強制・任意認証制度を迅速にクリアするツールとして幅広く活用されており、国内外製品認証の基礎となるCB証明書の本国内における発行件数は全体の20%に達している状況です。このCB制度を運営管理するCMC(認証管理委員会)では、制度の健全な発展と産業界への更なるサービス向上を目指して年1回、世界中の規制当局、試験・認証機関、産業界代表を集めて精力的に議論を進めております。CB制度のユーザーにおかれましては、制度を正確に理解し、制度の動きを迅速に把握することは、円滑な製品展開に大きく役立つものと確信しており、認証業務に関わる技術者のみならず法務部門、輸出管理等に携わっている方々にも広く本報告会にご参加頂き、業務にお役立て頂ければ幸いです。

## 申込要領

- 日 時 平成26年8月29日(金) 14:00~16:50 (13:30開場)
- 場 所 一般社団法人電子情報技術産業協会 409~412会議室  
東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル4階
- 申込方法 別添参加申込書に必要事項をご記入の上、お申込み願います。  
聴講票は発行いたしません。当日受付でお名刺を頂戴いたします。
- 申込期限 平成26年8月20日(水) 必着
- 定 員 120名(定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。)
- 参加費 無料
- 配布資料 講演資料は、当日、会場でお渡しいたします。
- お問合せ先 一般社団法人電子情報技術産業協会 知的基盤部 安全グループ  
TEL 03-5218-1059 FAX 03-5218-1078 E-mail:ca\_1@jeita.or.jp

## 会場への案内図

<http://www.jeita.or.jp/japanese/about/location/index.htm>

